

桐蔭中学校でしか学べないこと、 社会に出たとき、あなたのチカラになります

早稲田大学 基幹理工学部 卒業 中嶋 梓乃 (2期生)
(株)島精機製作所 勤務

桐蔭中学校では、授業の枠を超えて学ぶことがたくさんあります。弁論大会や英語の暗唱大会に出たり、ディベート大会や百人一首大会をしたり、どれも素晴らしい体験として私の心に色濃く残っています。

桐蔭中学校では私なりの勉強の仕方を3年かけて作り上げました。そのおかげで高校生になってからは順調に成績が伸び、高校卒業後は上京し早稲田大学で4年間を過ごしました。中高の6年間にわたり演劇部だったこともあり、東京ではミュージカルや朗読劇などさまざまな舞台に出演し、毎月のように観劇し、とても刺激的な毎日でした。

そんな賑やかな都会で過ごしていた私ですが、就職は迷わず和歌山に決めました。都会は学生時代を過ごすにはとても楽しい場所でしたが、この先家庭をもって子育てもして…という自分の思い描く未来を想像したとき、一生暮らすのは自然が豊かで暮らしやすい地元和歌山がいいと考えました。

社会人3年目となり、桐蔭中学校で鍛えられたプレゼン力は仕事をするととても役に立っています。また、休日は趣味やボランティアなどをし、充実した日々を送っています。

このように、色々なことに挑戦し刺激を受けて自分を成長させること、限られた時間の中で自分なりのやり方で精一杯やりきること、人に分かりやすく伝えたり、心に響くように訴えたりすること、桐蔭中学校での経験が私の人生に大きく影響しています。

桐蔭中学校では、キラリと光るものを持っている友達にたくさん出会えます。桐蔭中学校でしか学べないこと、それはこれから社会に出たとき、きっと、あなたのチカラになります。



「広い視野」をもつことと 高いレベルで切磋琢磨し合える「個性」

東京大学 教養学部 理科1類 西尾 拓大 (7期生)

桐蔭中学校では、幅広い視野で物事を考える力を身につけることができます。例えば、社会の授業では「なぜそうなるのか」を色々な人の立場から深く考えたり、キャリアの授業で京都大学の研究所を訪問したりするうちに、自然と視野が広がり、「将来どんな人になりたいのか」を具体的に考えるようになりました。自分のありたい将来像から逆算して、まずはその第一歩として東京大学への進学を考えました。



高校3年生で受験した大学入試では、残念ながら東京大学は不合格でした。後期試験で九州大学から合格をいただいたのですが、将来の夢が明確だったので、自分の信念を強く持ち続けることができ、東京大学受験を最後まで諦めずに頑張ることができました。それができたのは、桐蔭中学校の学習で視野を広げ、深く考えるようになったからだと思っています。きっと皆さんも桐蔭の授業から自分の知らない世界を多く見つけることができるはずです。

一方でこの中学校には個性を持った仲間や先生がたくさん集まっています。互いの良いところを素直に褒め合う雰囲気があり、色々な面で切磋琢磨しあえる友達と出会えたことは一生の宝物だと思います。僕は、ヨットという競技を小学生の時からずっとしていましたが、友達や先生方は興味を持って応援してくれたので、勉強と両立しながらものびのびと自分の好きな競技にのめり込むことができました。おかげで高校では国体やインターハイで入賞できるほどになりました。

皆さんも、桐蔭中学校、そしてその先の人生設計を長い目で考え、たくさんの人と出会い、いい刺激を受けてくれたらなと思います。



桐蔭中学校についてお答えします。

01 桐蔭中学校の特色を教えてください。

特色の一つは、生徒の主体性を重視し、特定の分野にかたよることなく幅広く学び、じっくり自分の進路や将来のことを考えることができることです。また、生徒が個々に考えを出し合い、相互の学び合いにより高まる授業をめざすことにより、思考力・表現力等の育成を行っていることも本校の特色です。

また、学校周辺には県立博物館、県立近代美術館等、様々な学びの環境が整っており、放課後等の課外活動を充実させることで、本物の学びを体験することができます。

02 どのような生徒に適した学校なのですか。

本校では、充実した質、量の学習内容に取り組み、自分の言葉でしっかり表現する機会が多くなります。進んで学習に取り組める強い意志をもって人、目標をもち、自分の個性や才能を伸ばしたいという意欲にあふれ、前向きな気持ちで努力を続けていくことができる人に適した学校であると考えています。

03 入学者選考について教えてください。

小学校で学んだことにもとづいて、適性検査や作文、面接を実施します。思考力や判断力、表現力、課題解決能力などをみて、総合的に選考します。

04 授業料など必要な経費について教えてください。

出願時には、選考検査手数料が必要です。義務教育ですので入学金や授業料、教科書代金は必要ありませんが、教材費、PTA 関係費等の諸費用は必要となります。



交通アクセス

バス JR和歌山駅及び南海和歌山市駅から和歌山バスに乗車
小松原5丁目バス停から徒歩5分

自転車
●JR和歌山駅から 約20分
●南海和歌山市駅から 約20分
●JR宮前駅から 約10分

和歌山県立桐蔭中学校

〒640-8137 和歌山市吹上五丁目6番18号
TEL 073-436-7755 FAX 073-436-7766
HPアドレス <https://www.toin-h.wakayama-c.ed.jp/toinjhs/index.html>